

韓方ウィーク 2026

K-ビューティーの原点を、韓国の伝統的健康文化から探る

駐日韓国文化院では釜山大学校 韓医科学研究所 東医宝鑑アカデミーと共同で、**2026年5月21日(木)から23日(土)までの3日間、韓国の薬草文化と健康の知恵を現代のセルフケアとして体験できる総合文化イベント「韓方ウィーク 2026」**を韓国文化院で開催します。

今回のイベントは、韓方を単なる「医療」の領域として紹介するにとどまらず、韓国人の日常に根付いてきた健康文化として体感してもらうことに重点を置いています。特に展示では、韓医薬とヨモギを始めとする薬草文化をテーマに、『東医宝鑑』に記された単方療法の生活文化的伝統を、韓国の五日市(オイルジャン)における薬草文化と結び付けて紹介。それを現代的に発展させた K-Tea Therapy の真髄を体感できる内容で構成されています。

主な体験プログラムとしては、朝鮮王朝の王たちが愛飲した**▲朝鮮王室茶の体験**、個人の体調や好みに合わせてブレンドする**▲自分に合う韓方茶作り**、**▲四象体質チェック**、**▲韓医師による診療体験**、**▲試飲・試食コーナー**などが用意されています。また、**韓方の知恵を日常のセルフケアに活かす方法を紹介するセミナー**や、『東医宝鑑』の知恵をテーマにした**特別講演会**を通じて、韓国伝統医学が持つ現代的価値と生活文化的意義を多角的に照らし出す予定です。

つきましては、本イベントの周知にご協力いただけますようお願いいたします。資料、取材のお申し込みは、韓国文化院までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

★申込制イベントの受付は終了しましたが、マスクミの方々に観覧・参加をご希望の方にはお席をご用意いたしますので、ご希望の方はメール pr@koreanculture.jp までご一報ください。

【イベント概要】



■ 行事名：韓方ウィーク 2026

■ 日時：2026年5月21日(木)～23日(土)、11:00～17:00

■ 会場：駐日韓国文化院

■ アクセス：東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅より徒歩5分

■ 内容：展示、常設体験教室（自分に合う韓方茶作り、自分の四象体質、香り袋作り、試飲・試食コーナー、指先で出会う薬草）、**申込制体験教室**（ティークラス、朝鮮王室お茶体験、韓医院体験）**セミナー**「自分でできる韓方セルフチェック」、**特別講演会**「K-Tea Therapy：東医宝鑑の知恵」

■ 主催：駐日韓国大使館 韓国文化院、釜山大学校 韓医科学研究所 東医宝鑑アカデミー

【お問合せ】 駐日韓国大使館 韓国文化院 ☎03-3357-5970 www.koreanculture.jp

イベント担当 閔炳勳 (ミン・ビョンウク) / 広報担当 趙恩京 (ジョ・ウンギョン) ✉ pr@koreanculture.jp

【全体日程】（日本語翻訳付き）

区分	内容	5/21(木)~23(土)	場所	定員
展示 (常設)	多彩な韓方茶の世界 韓国の暮らしと薬草文化 (韓方キュレーター付き)	11:00~17:00 ※22日は18時50分まで	2F	
体験教室 (常設)	①自分に合う韓方茶作り ②自分の四象体質 ③試飲・試食コーナー ④香り袋作り ⑤指先で出会う薬草	11:00~16:30	2F	
体験教室 (要申込)	⑥ティークラス	A 11:00~11:45 B 12:30~13:15 C 14:30~15:15 D 16:00~16:45	4F	各14名
	⑦朝鮮王室お茶体験	A 11:30~12:15 B 13:45~14:30 C 15:30~16:15	4F	各10名
	⑧韓医院体験	22日(金)~23日(土) A 11:00~12:00 B 14:00~15:00 C 15:20~16:20	7F	各4名
セミナー (要申込)	自分でできる韓方セルフチェック	21日(木) 17:00~18:30	5F	80名
特別講演会 (要申込)	K-Tea Therapy 東医宝鑑の知恵	22日(金) 19:00~21:00	2F	250名

※体験教室（常設）

- ・自分に合う韓方茶作り：世界に一つしかないオリジナル韓方茶作り
- ・自分の四象体質：体質診断マップで体質に合う韓方茶を発見
- ・試飲・試食コーナー
- ・香り袋作り：香りの良い韓方生薬を使ったオリジナル香囊作り
- ・指先で出会う薬草：本物の薬草に触れディスプレイフレーム作り

※体験教室（要申込、申込終了）

- ・ティークラス：ティーセラピストによる解説とブレンド試飲
- ・朝鮮王室お茶体験：王室のお茶と宮廷菓子を体験
- ・韓医院体験：韓医師による脈診・問診、体質や健康に関する個別相談

『東医宝鑑（とういほうかん）』とは

韓国ドラマ『許浚（ホジュン） 宮廷医官への道』で知られる韓医学の父、ホジュンが1613年に完成させた医書。日本や中国など東アジアの伝統医学の普及・発展に大きな影響を与え、2009年にはユネスコ世界記録遺産に登録されました。高価な生薬を用いなくても、身近な薬草を使って治療ができる「単方療法」は、歌や言い伝えを通じて庶民にまで広まりました。

【出演】



講演：李尚宰
 (イ・サンジェ)
 韓医学博士
 釜山大学校韓医学専門
 大学院教授



セミナー：金昶希
 (キム・チャンヒ)
 チャン韓方病院 院長

【過去イベントの主な様子作品】



自分に合う韓方茶作り



ティークラス



セミナー：四象体質医学



朝鮮王室お茶体験



自分の四象体質



<特別講演会：薬膳の過去・現在・未来> 李尚宰 教授